

1月12日に

市長選挙と市議会議員補欠選挙を実施

☎ 選挙管理委員会事務局

☎027-898-6742

市長選挙と市議会議員補欠選挙を1月12日に実施。即日開票の結果、小川晶氏が当選。任期は令和10年2月27日(日)までです。

翌日実施した当選証書付与式では、選挙管理委員会・栗木委員長から当選証書が手渡されました。得票結果などは右表のとおりです。

市長メッセージ



小川 あきら

市民の皆様には、昨年の秋以降、多大なご心配とご迷惑をおかけしましたこと、改めてお詫び申し上げます。残りの任期、いただいた負託の重みを真摯に受け止め、全身全霊で市政運営に取り組む所存です。

今後とも、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指してまいりますので、引き続きご支援とご協力のほど、よろしくお願いします。

市長選挙の投票結果（敬称略）				
当	6万2,893.536票	小川 晶	43歳	無所属
	5万2,706.463票	丸山 彬	40歳	無所属
	8,150票	店橋 世津子	64歳	無所属
	2,100票	高橋 聡哉	66歳	無所属
	495票	海老根 篤	78歳	無所属
市議会議員補欠選挙の投票結果（敬称略）				
当	3万5,376票	関 俊夫	65歳	無所属
	3万607票	岡田 修一	74歳	無所属
	2万8,577票	小川 栄治	58歳	日本維新の会
	1万5,060票	長原 駿	28歳	無所属

●当日有権者 27万839人

投票率			
市長選挙		市議会議員補欠選挙	
投票した人	12万8,155人	投票した人	12万7,934人
投票率	47.32%	投票率	47.24%

2月8日(日)は

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査

☎ 選挙管理委員会事務局

☎027-898-6742

●選挙の日程など

投票日＝2月8日(日)7時～19時（西大河原集落センターは18時まで）

投票所＝市内96カ所

投票できる人＝平成20年2月9日以前に生まれた人で、令和7年10月26日以前から本市の住民基本台帳に引き続き記録され、選挙人名簿に登録されている人。1月17日以降に転居の届け出をした人は、転居前の投票所で投票してください。

●期日前投票

投票日当日、仕事や旅行などで投票に行くことができない場合、期日前投票できます。入場券と一体になっている宣誓書に必要事項を記入して持参してください。

期日前投票所	期間	時間
市役所1階市民ロビー	2月7日(土)まで※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)から	8時30分～20時
桂萱市民サービスセンター	2月2日(月)～6日(金)	9時～20時
城南・大胡・宮城・粕川・富士見の各支所、下川淵・芳賀・東・元総社・総社・南橋・清里・永明の各市民サービスセンター、前橋プラザ元気21（3階）	2月2日(月)～7日(土)	
けやきウォーク前橋2階けやきホール（文京町二丁目）	2月4日(水)～7日(土)	10時～19時

※上川淵市民サービスセンターは、改修工事のため、期日前投票所を開設しません。

●投票所入場券

折りたたみ式圧着ハガキで2月3日(火)までに郵送。1通に4人分までの入場券が表示されています。切り離して投票所に持参してください。紛失した場合は、投票所で再発行します。係員に申し出てください。

☎ 入場券については市民課

☎027-898-6106

●選挙公報で情報入手を

上毛・朝日・毎日・読売・産経・東京・日本経済新聞の朝刊に折り込みます。また、市有施設や郵便局などでも配布します。

●開票について

投票日の20時20分から市立第五中体育館で実施します。投票状況と開票結果は本市ホームページで速報を公表します。



特別インタビュー

本市名誉顧問・猪谷千春さん

☎ 政策推進課

☎027-898-6003

2月6日(金)から開催されるミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック。昭和31年に同都市で開催されたオリンピックに出場し、アルペンスキー回転競技で銀メダルを獲得した本市名誉顧問・猪谷千春さんに、オリンピックでの思い出や本市に対する思いを聞きました。

Q オリンピックにどのように臨みましたか。

A メダルの色にはこだわってはいませんでした。スキーは技術が重要です。どうしたらヨーロッパの選手と対等に渡り合えるかを考えて、技術を磨き上げるためにトレーニングを積みました。その結果がメダル獲得につながったのだと思います。

Q 日本人選手は海外の選手と比べて体格で不利といわれますが、どのように克服しましたか。

A どうやって体格の大きな選手に打ち勝つかを考え、小柄な体格を利用した滑りをして戦いました。好んで黒いスキーウェアを着ていたため「ブラックキャット」と呼ばれたこともあります。スキーで勝つためには滑走コースをしっかりと記憶することが大切です。記憶力を高めるために、留学先のダートマス大時代にはノートを取らずに授業に参加するなど、スキーだけでなく勉強にも全力で励みました。大学卒業時には最も優秀な学生に選拔され、スキーでメダルを取った時よりもうれしかったです。また、留学中、日本人だということで嫌な思いをすることが一度もなく、とても恵まれていたと思います。

Q 猪谷さんは実業家としても活躍されていました。スポーツ選手が引退後に実業家として成功することは簡単ではないと思います。成功の秘訣を教えてください。

A スキーを通じて培った色々な想像力が生きたのだと思います。スキーもビジネスも競争の世界。どうすれば勝てるのかと創意工夫を続け、また、自分の負けず嫌いを発揮して、ビジネスの世界でも努力を重ねられたことが大きかったのだと感じます。

Q 1月25日に本市主催のスキー大会「猪谷千春杯」の第1回目を開催。今後、大会がどのように続いて



いくことを期待しますか。

A 自分の名を冠したスキー大会が開催されたことはとても光栄です。大会を通じて群馬県から強いスキー選手が輩出されることを期待しています。一方で、スポーツは限られた人のためのものではありません。多くの市民の皆さんがスポーツを通じて元気で健康に過ごすことができるよう、この大会が市民の健康づくりにつながるイベントとして長く続くことを期待しています。

Q 赤城山への思いを聞かせてください。

A 東京からほど近いところにある優美な山で前橋市にとって宝です。自然環境を壊してしまうことは簡単ですが、元に戻すのは本当に難しいことです。現在の素晴らしい景観を残し、大切な財産として大事に後世に継承してください。年に1回くらいは前橋市に行けるとうれしいですね。

こどもたちへメッセージ

からだ うご たいじ じょうぶ
体を動かすことは大事。スポーツで丈夫な体をつくれます。人生の中では色々なチャンスに巡り合うことがありますが、そのチャンスをつかんで成功するためには健康であることがなにより大切です。どんなスポーツでもいいので、体を動かしましょう。

猪谷 千春さんプロフィール

昭和6年5月20日北海道国後島生まれ。両親もスキーで有名で、2歳の頃からスキーに親しみ、昭和10年、よりよい雪質を求め両親の出身地である旧富士見村に転居。その後、長野県乗鞍山岳や青森県浅虫、長野県志賀高原などでスキー技術を磨く。立教大在学中にアメリカのダートマス大へ留学。昭和31年コルチナ・ダンペッツォ冬季オリンピック・アルペンスキー回転競技で銀メダルを獲得し、日本人初の冬季オリンピック銀メダリスト、アルペン競技の世界大会で初めてメダルを獲得した日本人男性となる。引退後は保険会社の役員や国際オリンピック委員会（IOC）副会長などを歴任。平成27年本市名誉顧問就任。